

あらすじ

とある陸上サークルの女子大生

夜の自主練を続ける秘訣は
練習して疲れ切った後、共に走った男子と
肉体の欲望のまま性行為する事らしい





いつも自主練に付き合ってくれる山田の他に一緒に練習したいというメンバーが増えました

はー？

はー？

はー？

疲れた！

きつ？

はー？

はー？



ふう：お疲れさま

はー？



ええまだ何かやるんすか!?



この後もうちょっと体動かせる？



もちろん練習後の身体へのご褒美もみんな一緒です

ムク？

ムク？

ムク？



疲れたって
言ってた
わりには

皆元気そう
だね

私一人で
4人相手か...

まあ皆より私の方が
体力残ってるし
なんかかなるかな...

それから皆
肉体の欲求に
身を委ね

私一人に対して
オスの本能をむき出しに
始めました

がっつきすぎ...

すごい
必死...

まさか男の子って
疲れてる方が
子孫を残す本能が...



いつもは気概が無い
後輩二人も急に
積極的になって…

先輩
エロすぎっ…

さっちー先輩…!!
こっちも…!!

練習だとすぐ音を
あげるくせに…



あっ♡
イクイクっ…

ストップ…♡
もうイってる
からあ…♡

先輩っ…!!



私が先輩だという
事も忘れて
腰を止めてくれません





中も
ぐつちよぐちよ...

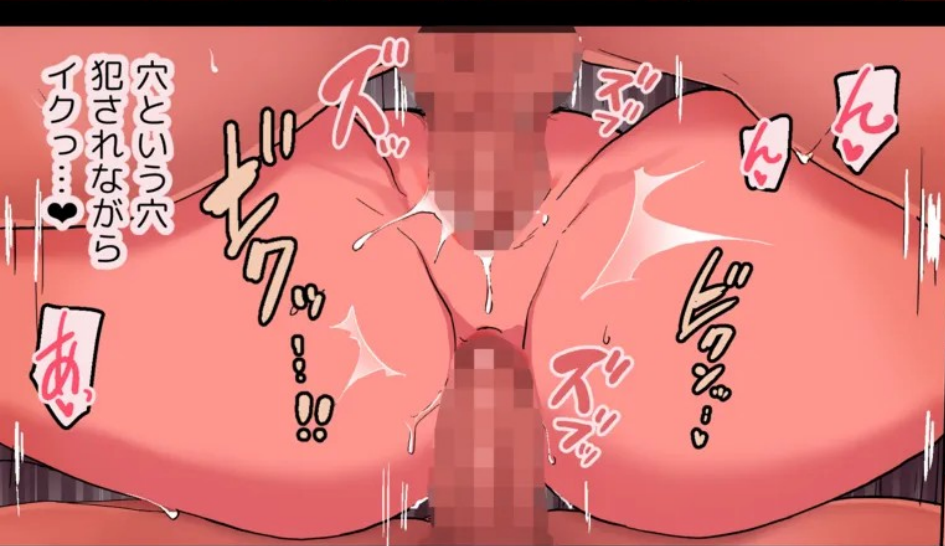


いつも余裕そうな
さっちー先輩が
すっげえ
乱れてる...!!



男の子って
皆ごうなんだ...

私の体
余すことなく
求められてる...



穴という穴
犯されながら
イクっ...



これっ...
おかしく
なるっ...



獣のような男子4人に
突かれ続けて
体力は限界を迎え…



この後
誰とどれくらいしたか
記憶がありません



よっぽど
自主練がんばってる
んでしょうね…



なんか最近やたら
成績上がってる
らしいね



あ、さっちー
聞いた？
男子の方の成績

はい、さっき
聞きました